

第 20 号

ふじやまだより

発 行 者

富士市立ふじやま学園

代表 園長 清 峰和

富士市大淵 2 1 0 6 - 3

T E L 0545-35-0313

F A X 0545-35-0243

それぞれの未来に向けて🌸🌸

～コロナになんか負けるもんか～

1ヶ月以上の長い夏休みが終わり、秋の恒例行事「焼き芋大会」も盛大に開催し、今は寒い日の朝晩は車のボンネットが凍る季節になりました。新型コロナウイルス新規感染者数の把握方法が変更され、市内の感染者数は分かりませんが、全国的に増加傾向が見られており、まだまだ予防対策は必要です。学園では7月後半から子ども・職員の陽性が判明し、学園閉鎖を実施。保護者様や関係機関の皆さまにもご心配やご迷惑をおかけいたしました。8月前半には通常生活に戻ることが出来ました。予防対策を見直しながら、10月にはインフルエンザワクチン接種を子ども・職員と実施し、新型コロナウイルスワクチンも適時接種しています。

前号では35名の子どもが在籍していましたが、8月に3名の子どもが入園し、11月には高校生が年度途中ですが成人施設へ入園することになりました。今後も、入園予定の子どもが数名おり、変わらず賑やかな学園生活を送っています。

在籍児の中に高校3年生は3名おり、今は卒業後の進路を決める大事な時期。保護者様はもちろん、担当職員を始め学校、児童相談所や市役所と連携しながら支援中です。特に、園長から「通過施設として出来ることを行う。」と年度当初に職員全体へ周知しており、内容は個々に違いますが、コンビニエンスストアやスーパー、娯楽施設の利用。中には電子マネーの利用など個別支援計画へ反映させ、将来を見据えた取り組みを行っています。3月には笑顔で卒業・卒園することを心待ちにしています。

また、中学3年生は5名おり、進学に向けて準備中です。今年度までは富士特別支援学校富士宮分校へ通っていましたが、来年度から富士特別支援学校富士東分校が新設される事となり、新入生からそちらへの通学に変更となります。1月には富士東分校の入学選考、2月には本校の入学選考が予定されています。全員無事に合格できるよう祈っています。

コロナ禍が続きますが、今年も保護者様や関係機関の皆さまのご理解とご協力を頂き1年過ごすことが出来ました。来年もご指導ご鞭撻の程、よろしく願いいたします。

指導主任 後藤正一

新職員紹介 & 上半期の学園の様子

前回、4名の新職員の紹介をさせていただきましたが、この夏、7月より新たにもう1人ふじやまに職員が来てくれました。今回は、新しい職員の紹介と4月から秋にかけての寮の紹介をさせていただきます。



在宅支援で勤務しております神田公正です。前職の自衛隊を定年し、介護職、介護車両の送迎等を経てこちらにお世話になっております。ふじやまに来て思う事は、年齢・発達段階の違う障がいを持つ子ども達がこんなにも多い現状に驚いています。在宅では、一人一人個性の違う子ども達の気持ちに寄り添い支援していきたいと思えます。

ふじ寮



12名でスタートしたふじ寮でしたが、前期に3名の新しい仲間が増え、より一層にぎやかになり、毎日元気で楽しそうな声が聞こえてきます。

ふじ寮は、コロナにも負けず、夏の暑さにも負けず、丈夫な身体で前期を乗り越えました。

今年度の寮のテーマである『返事がしっかりできる子どもになろう』の取り組みとして、どんなことでも返事ができたら1マスずつ進めるすごろくを作り、現在は全員でチャレンジしています。ゴールを目指して自分のコマが進んでいくことに喜びを持ち、職員や子ども達の間でも返事を通して良好なコミュニケーションができるようになってきました。寒い時期でも、心が熱いふじ寮の子ども達と、これからも楽しい生活が送れるように支援を行っていきます。



思い出がたくさんだよ😊



つつじ寮



前期に、新たに2名が加わり華やかさの増したつつじ寮。高校生達は、個別支援の一環として、職員と外出してコミュニケーション面を磨いたり、自分で買い物したりと社会に出るための経験を積んでいます。小学生達も高学年になったことでお姉さんらしくなっていて、おしゃれに気を遣う子も増えました。

つつじ寮では、前期に子ども達の希望を聞きながら、楽しい行事を数多く計画し楽しみました。特に好評だったのは、夏休みに行ったBBQと水風船バトルです。思いっきり楽しむことはもちろんですが、準備から片付けまで子ども達が自主的に参加する姿が多く見られました。他にも分散するためにテラスにプールを設置、夜景ドライブや花火など沢山思い出に残る時間を過ごすことができました。後期はどんな楽しいことをしようかと今からワクワクしています。



職員にも容赦なく水攻撃！！

かえで寮



かえで寮では、今まで車送迎だった子ども達が自立徒歩での登下校にチャレンジしたり、高校生達は職場実習を頑張ったりと、自立に向けて様々なことに挑戦していました。

ここはね...
こうやると...
ほらね！できたよ

ここ、どうやるの??
〇〇くん、教えて～



今年度のかえで寮の支援テーマは『ゲームを通じてコミュニケーション能力を養おう』です。月に1回程度、希望者を募ってゲーム大会を実施しています。スクリーンを使った超大画面でいつもと違った雰囲気楽しくゲームを行っています。ゲーム後は、言葉遣いの振り返りをしたり、やってみてどうだったか聞き、もっと楽しくできる方法はないか、参加者を増やす方法はないか子ども達から意見を出してもらい話しています。この取り組みを通して、ゲーム中だけでなく日常生活にも良い言葉遣いを増やしていきたいと思っています。

在宅



在宅支援では、夏に新型コロナウイルスが流行してしまい、利用を休止せざるを得なくなっていました。利用者の皆様、保護者の皆様には本当にご迷惑をおかけしてしまい申し訳ございませんでした。今回、コロナが流行してしまったことで、感染対策や予防策を職員一同で、これまでよりも更に考える機会となりました。

夏休みは感染対策を徹底しながらも、子ども達が楽しみにしていたプールは今年も開催することができました。大きなプールで浮き輪に乗ったり、潜ったり、泳いだりと楽しむ子ども達の姿を見ることができ、職員も嬉しく思いました。今年はずっとより長く9月の中旬までプールを実施したことで、夏休みが終わった後もプールに入れて子ども達も大喜びでした。



在宅支援の感染対策

冬が近づき、今年はインフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が心配されています。そんな中で、感染を拡大させないために、夏より感染対策を強化しております。子どもさんならびに保護者の皆様におきましては、引き続きご協力をお願いするとともに、下記のような感染対策によりご不便をおかけしてしまっていることをご了承願います。

- 🗨️おもちゃ→室内の設置は中止し、絵カードや写真を見せて、子ども達はその時に使いたいものを選んでもらい提供しています。使用後は、アルコール消毒をしています。
- 🗨️部屋での過ごし方→室内での密を避けるために、廊下や和室など個室を使い、子ども達が自由に過ごせる場所の確保を拡大しております。
- 🗨️はみがき→同時にマスクを外す時間が多くなってしまうため、日中一時利用の方の昼・夕食後の歯磨きは中止させていただいています。
短期入所利用の方については、人数が少なくなったところで自宅より歯磨きセットの持参をお願いし1人ずつ対応させてもらっています。
- 🗨️入浴→日中一時利用の方の入浴の利用は中止させていただいています。
また、短期入所利用の方につきましては、学園児との接触を最小限にするため、夕方に1人ずつ入浴対応しております。
- 🗨️食事→密にならないように、1テーブルにひとりずつとし、一定の距離を空け座る形で同じ方向を向いて食べる方法を取っています。